WIRE
NET
村野守美

ON
OFF

あいつらがサナギから成虫になってもう二十日は過ぎた
アーッ

それなのにあいつらのどの一匹にもなんの変化も見当たらない
フム
案外このままなんの変化もしないのか……
ブチッ
イテ

パラ
パラ
パラ
パラ
パラ
パラ
ばりばりばり
あるいはある日突然やつらの上に変化が現われるのか…
パラララ

実験の推移を
見守る
科学者は
ただ時間と
冷静に闘わ
ねばならないの
だが…

ガラ

どうやら
僕は
なんらかの
変化を
期待して
いるふう
なのです

ダメよ
もう
いい加減に
してよ

このごろ
野菜は
ものすごく
高いんです
からね……
あんなものに
やる
余裕なんて
うちには
ないのよ……

パシュッ
……
すこしは勉強のほう進んでるの…………?

……
ね もうすこし身を入れてやってちょうだいよ

また今度も落ちたなんてことになったら
ジャー…

ギャウー

いつまでそんな小学生みたいなことしてるの
もうあんなもの捨ててしまいなさいよ
カチャ

むむっ

まだなんの変化もないいっ!!
そんなことがあってたまるか
断じて変化がおこらなくてはいけないのだ……
ガサ
ガサ

ガサガサガサ

スパン
僕はこいつらのライフリズムを狂わすのに成功した

カタッ

ぼと

こいつらかぶと虫は実に緩慢な人生リズムをもっていやがる
ガサガサ

現代のクソ騒がしいテンポを無視して
何年も幼虫のまま土中にいる

ざく

ぼろ
何度目かの
夏と冬を
やり過ごして

やっと
サナギに
なり
そして
成虫に
なる

そんな
悠長な
時間の空費を
現代で
許されると
思うか

……

人間は
幼稚園から
エリート
コースを
仕組まれるん
だぞ

幼虫のうちに
夏が来たと
思わすため

電熱球で50度Cの温度を投射してやった

省エネくそくらえだ
そしてしばらくすると

のんびりしたこいつらに冬が来たと思わすため
氷をあてがってやる

これを何度かくりかえしてやったら
たちまちこいつらはサナギになりやがった

そしておどろいたことに普通のかぶと虫の三十倍のはやさで成虫になってしまった。

のははは
バカめ
ここまでは
まるで
人間と同じだ

僕の仕組んだ
どうにも
ならない
プログラムに
ただ忠実に
したがって
成長しやがった

人間も
そうだ
出来あがった
プログラム
構造に
がんじがらめに
されて
ただ成長を
急いでいる

だから
人間社会には
無理なガタが
きて 落ち
こぼれも出る
……

みちゃみちゃ

おかしい…

こいつら…自然なサイクルを狂わしてやったのに…
まるで平気でいやがる

どれもこれも狂った自分たちのリズムをあたりまえのように日常を過ごしている……
急速な環境の変化を加えても当然としている

どれか
一匹ぐらいは
落ちこぼれが
出てもいい
はずだぞ

ザザ

おかしい
そんな
ことが
あって
たまるか

仕組まれた
サイクルに
反発する
とか

……
ジトッ

気が狂うとか
なにか
変化があって
いいはずだ
ガサガサ

このまま
こんのヤロー
どもは
なんの
疑問を持たない
まま
ウッッ
オスもメスも
生殖期を
迎え
安閑と
生涯を
終えるのか

あしたも
こんな
状態
だったら
みんな
こんがり
焼いて
食ってやる

ン…

なんだ
あいつは

あいつ
だけは
ほかのやつらと
まるで違う
動きを
してる…

……

……

へんだな
こいつは
……?

まるで
外界を
知っている
ような
動きだ……

必死になって金網の目の大きなところを探している…
むぎゅ
むぎぃぎぃ
一体おまえはどこへ行こうってんだい……？
へんなやつだ
まるで目的でもあるように歩くじゃないか…
こいつは落ちこぼれなのかな
カリカリ

おい
まてよ

ギョ!!

こんな
ところに
穴があいてる

今まで
気がつかな
かったよ

おい
どこへ
行くんだ

……

わーっ

イテッ
どすん

ここは
どこだ…

へんな
とこへ
落ちたな
………

と
とにかく
もとの
ところへ
帰らな
くちゃあ…

うう
どこだ
出口は
どこだ…

ガガ
ガガッ
うう
クン
クン

へんだな
こいつは
……？
わっ
まるで
外界を
知ってる
ような
動きだ…
ボコ
むぎっ
むぎぎぎ

どれ
どこへ行くのか見てやる

むぎぎ

あ
ありがたい出口だ…

ガサッ

へんなやつだ
まるで目的でもあるように歩くじゃないか……